

「グリーン購入セミナー in 福岡」

九州GPNでは2017年2月に設立10周年を迎えるとともに、4月からは会費の改定を予定しています。このような節目の時期であることを踏まえ、九州地域のグリーン購入の一層の発展を目指してグリーン購入の先進事例を学ぶとともに、グリーン購入の原点に立ち戻って会員サービスの一層の向上を図るため、グリーン購入法の現状と今後を展望するためのセミナーを開催します。

日時 平成29年2月22日(水)
会場 福岡市博多区博多駅中央街1番1号
「JR博多シティ会議室 9階 会議室1」
<https://www.jrhakatacity.com/communicationspace/#Access>
主催 九州グリーン購入ネットワーク(九州GPN)
定員 60名程度
参加 無料、要事前申込み

【プログラム】

14:00~14:05 主催者挨拶

九州グリーン購入ネットワーク代表 二渡 了

14:05~14:45 先進事例

「テレマティクスサービス「e-テレマ」・「e-テレマPRO」を活用したエコドライブ(CO₂排出量削減)の実現および個人への活用」(第17回グリーン購入大賞・大賞)
オリックス自動車株式会社 リスクコンサルティング部 竹村 成史 氏
車載機による運行データを活用して「コンプライアンス」「環境」「安全」面での課題を可視化し、エコドライブのほか経費節減、安全運転の最大化を実現します。

14:45~15:25 先進事例

「サプライチェーンにおける「CSR調達」活動を通じた環境保全活動の実践とグリーン調達の実現」(第17回グリーン購入大賞・優秀賞)
ミズノ株式会社法務部CSR課 上級専任職 佐藤 雅宏 氏
生産工程における人権、労働、環境面などが国際的な基準からみて適切であることが重要との認識に基づき、サプライヤーと協働してCSR調達に取り組んでいます。

15:25~15:35 休憩

15:35~16:35 講演

「グリーン購入法の現状と今後の展開」
環境省総合環境政策局環境経済課 課長補佐 荒木 肇 氏
国内のグリーン購入の現状やパリ協定発効などの動向も踏まえ、グリーン購入の今後の在り方を展望します。

16:35~17:00 意見交換

「グリーン購入に関する環境省との意見交換」
環境省の講演を受けグリーン購入の一層の発展に向けて意見交換を行います。

第2部

17:00~19:00 交流会

セミナー終了後、同会場において会費制(一人3千円)によりグリーン購入を考える交流会を開催します。